



2022年12月22日

各 位

会社名株式会社ディア・ライフ
代表者名代表取締役社長 阿部 幸広
(コード番号：3245 プライム市場)
問合せ先 取締役コーポレートストラテジーユニット長 秋田誠二郎
電話番号 0 3 - 5 2 1 0 - 3 7 2 1

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要について

当社は、「コーポレートガバナンス・コード」に基づき、取締役会全体としての実効性を高め、その機能の向上を図ることを目的として、取締役会の実効性に関する評価を行いましたので、その概要を下記のとおりお知らせいたします。

1. 評価の方法

2022年9月期を評価対象期間として取締役会の実効性を分析、評価するにあたり、すべての取締役及び監査役に「取締役会評価に関する質問票」を配布し、回答を得ました。

2. 評価結果の概要

(1) 取締役会の構成について

不動産に関する幅広い知識と、企業経営の経験を有する今村修二氏が2021年12月23日開催の定時株主総会において選任され、当社の取締役会の構成は女性取締役2名、社外取締役3名を含め9名となりました。各々のバックグラウンドを生かした多角的な視点から意見交換がなされており、企業価値に資する議論が行われています。各取締役は役割・責務を果たすための知識、経験、能力等をバランスよく備え、適切な規模、構成であると評価される結果となりました。

(2) 取締役会の運営について

取締役会の開催頻度や審議時間は適切であり、運営状況は概ね良好であるという評価結果となりました。また、前期に引き続きIT化の推進によって、社内外の区分なく取締役及び監査役による議案内容の確認の早期化に取り組むことで会議運営の効率向上を推進してまいりました。一方で、事業規模の拡大に伴い上程議案数が多くなっているとの意見も出ました。これについては決裁基準を見直すなど課題解決に向けた運営体制の見直しを推進してまいります。

(3) 取締役会の議題について

議題については、十分な審議時間の確保など適切に運営されているという評価結果となりました。前期の課題であった代表取締役の後継者計画については、指名・報酬委員会において議論がなされており、若手人材の育成計画を含めた人事戦略を推進してまいります。

(4) 取締役会を支える体制について

運営体制については、テレビ会議の活用や上程議案の電子化による情報共有の機会や即時性が評価され、議論の場が適切に整備されているという評価結果となりました。一方で、前期に引き続き、コロナ禍において独立社外役員間での情報交換や認識共有の場が減少しているとの意見もありました。取締役会以外でのコミュニケーション機会の充実を図り、取締役会がより活発な議論の場となるよう運営体制を強化してまいります。

(5) 取締役会の実効性評価について

当社の取締役会は概ね適切に運営、機能しており、取締役会全体の実効性は確保されていると判断いたしました。

3. 今後の取組

当社取締役会は、今回の取締役会の実効性に関する分析及び評価の結果を踏まえ、更なる実効性向上のために取り組むべき議題を抽出し、その対応策の立案と実施をすることで、コーポレートガバナンス体制の一層の強化とさらなる企業価値の向上を目指してまいります。

以 上